

2月の園だより

令和7年度 松葉保育園

暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。

今年度も早いもので残り2カ月となりました。幼児クラスの子どもたちは、進級する話や卒園する話をしている声が聞こえ、少しずつ進級に向けての意識が出てきているようです。

今月はこま回し大会があります。相撲大会で悔しい思いをした子は、こま回し大会で力を発揮できると良いですね。

まだまだ、感染症が流行する時期ですので、感染対策を十分に行っていきます。

【今月の目標】 お店屋さんごっこを通し、異年齢児との関わりを楽しむ。

寒さに負けず戸外で元気にあそぶ。



2月クラスから

すずらん 最後の縦割り保育を楽しみ、なでしこ組へすずらん組の仕事を、伝えていきます。また、小学校へ行ってお兄さん、お姉さんと交流する体験をしていきます。	きく・ゆり 寒い日が続きますが、元気良くお散歩に出掛け、歩ける距離を伸ばしていきます。また、お当番活動や異年齢での関りを増やし進級に期待が持てるようにしていきます。
なでしこ 戸外やホールで転がしドッチボール、しっぽ取りゲームなど集団あそびを楽しみます。来年度、縦割り保育を通してリーダーを意識し、2歳児への思いやりの心や自覚を育てていきます。	もも “自分で”の気持ちを大切にしながら着脱など身の回りのことを意欲的に取り組めるよう練習していきます。お友だちとの関り方を知らせながら、集団あそびなど簡単なルールのある遊びを楽しみます。
すみれ 4歳児クラスへ進級を意識して生活習慣の自立を目指します。異年齢児との関わりを増やし、年上からは集団あそび等の模倣から決まりの必要性、年下からは、思いやりの心を育んでいきたいと思います。	たけ 身のまわりの出来ることを少しずつ始めています。出来た事を一緒に喜びながら今後の意欲に繋げていきます。また、天気の良い日には、散歩に出掛け冬の自然を感じ身体を動かして遊びます。

行事予定

3日（火）豆まき	13日（金）板一小と交流（5歳児）
5日（木）お店屋さんごっこ	ひな人形持ち帰り
6日（金）自由保育	14日（土）父母会（役員の方・卒園式について）
10日（火）こま回し	17日（火）身体測定
12日（木）乳児健診	19日（木）縦割り保育（2歳児参加）
	27日（金）誕生会・避難訓練

- ★体操教室 4日・12日・18日・20日・25日
★リズム教室 9日（月）・24日（火）
★リズム 豆まき・ゆきのペンキ屋さん・ゆき・うれしいひなまつり

★ 保育のひろば ★

「節分」

節分は日本でも古くから親しまれてきた伝統行事のひとつです。もともとは「季節を分ける」という意味をもち日本の暦では、春・夏・秋・冬の始まりの前日をそれぞれの節分と読んでいました。しかし、特に「立春の前日」が一年の始まりとして重要視されてきたため、今では節分といえばこの時期を指すのが一般的です。暦の上では立春が新しい年のスタートとされていたため、節分は「大晦日」のような意味を持っていたのです。そのため、節分には邪気を払い、福を呼び込むための行事が行われてきました。昔の人々は季節の変わり目に体調を崩したり、不運が起こりやすいと考えていたため、節分に特別な行事を行って、災いを遠ざけようとしたのです。この考え方は、中国の風習や陰陽道の影響を受けており、日本独自の形で発展してきました。つまり、節分はただの「豆まきの日」ではなく、「一年を健康で幸せに過ごすための準備の日」でもあるようです。

☆「鬼は外・福は内」の意味

豆まきのときに唱える「鬼は外、福は内」というかけ声。これは、鬼という災いを家の外へ追い出し、代わりに福を家の中へ呼び込むという意味が込められています。鬼は病気・災害・不運など、目に見えない悪いものの象徴とされ、昔の人々にとっては本当に恐ろしい存在でした。

☆節分クイズ（お子さんと一緒にやってみよう）

①節分は何の日でしょうか？

1. 神様の誕生日 2. 鬼（災難）を追い払う日 3. ご先祖様をお迎えする日

②豆まきはいつから始まったのでしょうか？

1. 原始時代 2. 平安時代 3. 昭和初期

③節分の豆をまいた後すぐにした方がいい事があります。それは何でしょうか？

1. すぐに豆を拾う 2. すぐに手を洗う 3. すぐに窓を閉める

答え ①—2 ②—2 ③—3

お知らせ

★2/16（月）～3/2（月）まで保育学生が実習に来ますのでよろしくお願いします。

★各クラスの保護者会日程

0歳児	2/10（火）	1歳児	2/12（木）	2歳児	2/4（水）
3歳児	2/26（木）	4歳児	2/5（木）	5歳児	3/3（火）

全クラスゆり組にて行います。